

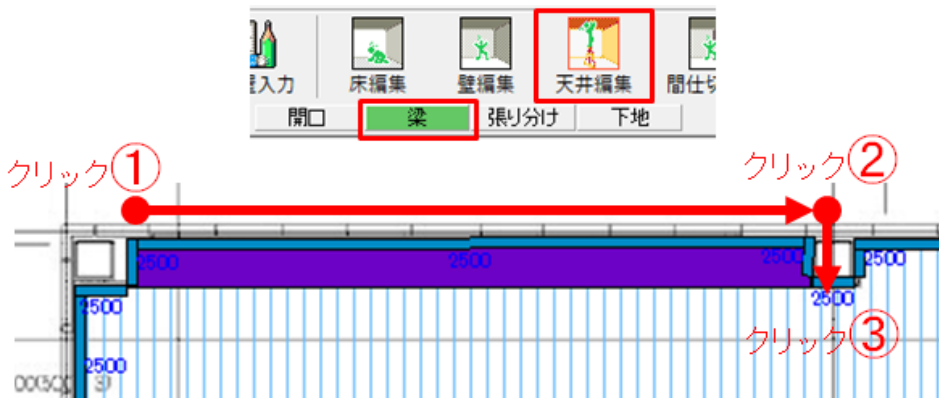
【平兵衛くん】梁入力のポイント・集計

梁を入力するときのポイントです。

入力の順番

梁は入力の順番に気を付けてください。

梁は3点クリックで入力しますが、クリック からクリック までが梁の「長さ」（長手）、クリック からクリック が梁の「幅」（短手）になります。



入力の順番を間違えてしまうと、集計結果で「梁長さ」を出したいときに、短手方向の長さを集計してしまいますのでご注意ください。

梁が所属する部屋

部屋別に梁の集計を出したい場合は、梁が所属する部屋を間違えないように気を付けてください。

梁の入力中、画面右側に出ている『プロパティ』にて、入力している部屋名が表示されているか、確認してください。

室名 作業室

割付 | 貼物 | 梁 | 下地

梁名 ビス留め梁

属性1 未清算

属性2 梁工事

種類 天井梁 属性2 自動

高さ 400 mm 長さ 6241.3 mm

配置高さ 2100 mm 幅 419.9 mm ▲

梁面積チェック

上面

側面 側面

下面

梁廻縁チェック

梁配置長さを廻縁に含める。

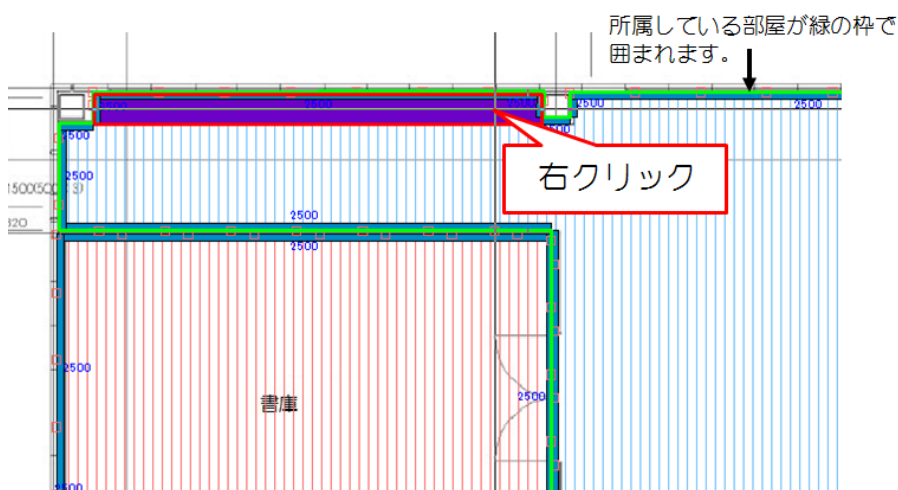
1倍 2倍

3倍 4倍

適用

入力後に、梁が所属している部屋を確認する方法

梁を右クリックし、緑の枠で囲まれた部屋に、その梁が所属しています。入力しているつもり部屋に所属していない場合、部屋別に梁の集計を見たいときに正しく集計されません。部屋の端に梁がある場合、最初のクリックが部屋から出てしまい、正しい部屋に所属していない場合があります。気になる梁は右クリックで確認してください。



間違った部屋に所属していた場合の修正方法は、こちらを参照してください。『[壁が入力した部屋に入っていない](#)』

梁の計算根拠

【ツール】→【梁面積設定】で、壁や天井の面積に含めるか否かを設定できます。壁実面積や天井実面積が出る集計結果に影響します。

- ツール ヘルプ
- 室設定
- 間仕切設定
- 壁ボード設定
- 梁下地設定
- 箇所設定
- 仕様設定
- 貼物設定
- 断熱材設定
- 割付設定
- 間仕切集計設定
- 描画色設定
- 室タイトル設定
- 室集計設定
- 梁面積設定**
- 配置部材一覧
- グリッド吸着

梁面積設定

天井梁の面積を天井実面積に足す
 天井梁の面積を天井実面積から引く
 天井梁の面積は天井実面積に考慮しない

壁梁の面積を壁実面積に足す
 壁梁の面積を壁実面積から引く
 壁梁の面積は壁実面積に考慮しない

赤い斜線部分を天井実面積として集計します。

OK

お勧めの集計結果

『工種別集計』...梁面積か梁長さかのどちらかを選択し、集計を出すことができます。工種別になっており、梁は天井工事のところに出てきます。

『部屋別明細』...部屋別、梁の種類別に、長さと同面積両方が出ます。

※集計を行う項目にチェックを入れてください

- 壁ボード
- 天井(仕上げ・下地・廻縁)
- 床(仕上げ・下地・巾木)
- クロス(壁・天井)
- 梁下地
- 梁長さ
- 梁面積
- 箇所拾い
- 断熱材

※出力方向を選択してください

- 行: 部屋名 列: 仕様名
- 行: 仕様名 列: 部屋名

集計表作成

部屋別	梁下地集計(面積・長さ)	
1	ビツ留の梁	
2	未構築	
3	梁工事	
4	梁面積(m ²)	梁長さ(m)
5	合計	7.61 6.24
6	02F平面図	
7	作業室	7.61 6.24
8		
9		

入力フォーム: 壁ボード 天井 床 クロス(壁・天井) **梁長さ、面積** 箇所拾い 断熱材 隠形

「梁下地」のタブ内の集計結果全て...梁の集計のみ詳細に出てきます。梁の各面の面積、全ての面の面積、高さ、長さ等です。



CSV出力

CSV出力チェックのロック 集計オプション

床壁天井 | スタッフ | 壁ボード | **梁下地** | 箇所 | 一括 | 部材拾い | 作成済ファイルを開く

各階 | 全階 | 室 |

各階集計は各室の集計を合計した集計を出力します。

- 各階_梁下地_合計
各階の同じ梁下地の合計したものをCSV出力します。
- 各階_梁下地_梁下地_属性1_合計
各階の各梁下地と全ての属性1の梁下地の合計したものをCSV出力します。
- 各階_梁下地_梁下地_属性2_合計
各階の各梁下地と全ての属性2の梁下地の合計したものをCSV出力します。
- 各階_梁下地_梁下地_属性1_属性2_合計
各階の各梁下地と全ての属性1と属性2の梁下地の合計したものをCSV出力します。
- 各階_梁下地_属性1_合計
各階の全ての属性1の梁下地の合計したものをCSV出力します。
- 各階_梁下地_属性2_合計
各階の全ての属性2の梁下地の合計したものをCSV出力します。
- 各階_梁下地_集計
各階の梁下地個別の集計したものをCSV出力します。

ALL		拾い根拠名
表示		
<input checked="" type="checkbox"/>	1	総面積
<input checked="" type="checkbox"/>	2	平総面積
<input checked="" type="checkbox"/>	3	上面平面積
<input checked="" type="checkbox"/>	4	下面平面積
<input checked="" type="checkbox"/>	5	側面総面積
<input checked="" type="checkbox"/>	6	側面1面積
<input checked="" type="checkbox"/>	7	側面2面積
<input checked="" type="checkbox"/>	8	梁長さ

集計オプション

- 梁高さで集計を分ける。

作成 開じる

「部材拾い」...仕様部位名「梁」に、梁の面積が出てきます。（部材登録の内容によっては長さも出すことができます。）

